

令和3年度 第1回学校運営協議会 定時制部会 要旨

日 付 令和3年6月28日(月) 書面開催

学校運営協議会委員 (順不同 敬称略)

味岡 知行	(味岡刃物製作所 代表 伝統工芸士)
奥野 浩史	(奥野晴明堂 代表取締役社長 伝統工芸士)
丸井 理恵	(堺市立旭中学校 校長)
東谷 瑞恵	(後援会 実行委員代表)
中野 泰三	(大阪大谷大学 入試広報課 参事)
山本 達也	(人権擁護士)

- 1 准校長挨拶 平野 准校長
- 2 令和3年度 学校経営計画について
  - ・丁寧な計画を立てておられ頭が下がります。技能講習や資格検定等の合格者数はぜひ維持してほしいと思います。
  - ・学校は人づくりの組織として環境づくりと教育を充実させておられる計画に感銘を受けています。
  - ・年々、遅刻総数が減少傾向にあるのは、これまでの先生方の指導の賜物であり、大きな成果だと思います。
  - ・支援教育委員会の設置と定期的な開催の成果として、支援の必要な生徒(家庭および保護者等も含め)へのアプローチができており、その成果が中途退学10%以内に繋がっていると評価します。
  - ・目標達成に向けて、全教職員が一致して取り組んでいただきたい。等
- 3 令和3年度 学校の活動について
  - ・地域連携事業についてはコロナ禍で様々な活動制限がありますが、ぜひ継続していただきたいと思います。
  - ・他校にない環境・防災に関する取り組みや地域と連携した取り組みに特徴があり、成果を上げておられます。さらに発展させ、夢と志を持つ生徒の育成に取り組んでもらいたい。
- 4 その他
  - ・沢山の先輩を社会に送り出した実績を通して具体的に就労のイメージを広げてもらえると思います。等

以上